

地域農業の在り方等を踏まえた市町村支援計画等の概要

【地区の概要】

- 水稲、大豆が主体の平地農業地域。
- 農家の高齢化や後継者不足が進行し、担い手の育成・確保が急務。担い手の農地の分散錯ほの解消に向けて集積・集約を進める必要。

【支援内容・背景】

- 担い手の生産性の向上と消費者ニーズ等に応じた特別栽培米等の米づくりに対応して、水稲の生産の効率化や品質向上の取組を支援する必要。
- 助成対象者は地区内で大規模水稲経営に取り組み、地域の農地を積極的に引き受けるほか、若手就農者の指導育成に取り組む。
このため、地区における生産性の高い大規模水稲経営の取組モデルとして支援。

山形県
遊佐町北部地区



助成対象者「鈴木清一郎」の経営の状況と事業内容

【経営の経緯】

- 平成5年 経営継承し就農
- 平成12年 農業経営改善計画の認定

《事業活用の背景》

- 水稲の生産効率化と品質向上を図るため、農地の集積・集約や作業の省力化等による効率的な生産体制づくりに向けて、米の乾燥調製の効率化等に資する高性能機械を導入。

【事業実施時の状況】
〈R2年度〉

- 付加価値額 6.3百万円
- 経営面積 15ha
(水稲)

《事業による整備内容》

- 乾燥機50石 2台
- 事業費 4,671千円
(国費 1,273千円)



【現在の経営状況】
〈R4年度〉

- 付加価値額 8.3百万円 **(131%)**
- 経営面積 23.2ha **(154%)**
(水稲)

事業の
効果

《対象者》 米の乾燥調製作業の効率化・省力化や品質向上が図られ、付加価値額と経営面積の増加が実現。
《地区》 担い手への農地の集積・集約が進展するとともに、多様なニーズに応じた売れる米づくりの生産体制が強化され、大規模水稲経営体として地域農業を牽引。